

け



過安奉天へ向ふ

國皇帝の命を受け出迎への
丸侍従武官より賜重なる歡
の辭を受け西尾參謀長、三
驛發安東在住日滿

政友の爆彈動議跡始末が問題

衆議院議長選舉

濱田氏が當選

於る對長選舉に對するの組織力の薄弱を計るバロメーターとして各方面から興味を以て政友會の投じた爆彈的動議に

端を

發し政府對政友會的政治的情勢の下に召集された第六十七通常議會は二十四日

紐育デーリ・ニュ

ないとの豫想の下に廿七日
聯業通の豫定だったが廿
日に豫業、外務兩省の意見
致し、廿二日固調せる結果
九月のデジイ代表團
出發前に會商の進展を期待
せねば、成行を見る必要上
り緊要通の正式傳達は多
く遅延がとれられてゐる

河南省鄭州に
抗日救國會
組織

回訓の内容

國政府公安局の代表を以て
日救國會組織され新聞或は
スターで嘘偽の宣傳を行ふ
方別に二十五名の日貨検査
を停車場、飛行場に派し日
を悉く没收し、九月以來既
二萬元の日貨を没收したと
はれてゐる

英國側に樂觀論擡頭す

【ロンドン廿二日路透電】廿二日、刻刻着落した折衝の骨子は、英案案を基礎とし、折衝の質くは「ス」云ふにある。然し廿四日は英獨個の目ざしに連中はクリスマス休でロンドンでは引き続き續く云々、六日もタリスで休日、其上廿九日は英獨代表部の出席で残るところは事實上廿七、八両日しか無いので山本代表は此廿七八日再びチャタツウィルデ軍部部長と大事務の折衝を行ひ、程度までの話納め

るものと期待されて居る。此日本政府の回調を基礎として行はれる山本、チャタツウィルデ會議が如何なる成果を齎すかは將來の問題であるが要するに前途に対して悲觀が憂しいとの意見が漸次強くなつてゐる。其根柢として考へられるものは二點である。

一、日本政府の軍府節約商業通告發給の報を英獨個が至極冷淡に受ける、英獨個が爲更めてセンセーションを起

られる

二、斯る事、何如かに米國代表部約原案を握り歸して宣傳に利用する餘地がある、殊に最近米國からの來電が折衝會議の上新定案締結に到達すべしとつと輿論の聲高くなるとなりつとあると判じてゐるので、此米本國輿論の新購回は勢必英本國政府、代官部の態度を左右せざるを得ない、斯くてして今や焦點はタリス、米休暇明けから

▲甘田正武氏(憲兵少佐)十三日午後十一時三十分奉天から大和丸に投函

ス・マ・スのタ・ベ
二十五日粗品呈上＝
リス・マ・ス・レコード・コンサート
京　　バ　ラ　　銀　　座
フル・ソ・シ・ョ・ン

改正ダイヤ新年より開

るが、開闢として、自國政民
黨から外交交渉に接する
合はこれを待つて協賛人物
本位にして、民政黨候補者に
合然したものと意向が一致
を發し、黨内には政力兩黨
が獨りの候補者を立て、以
上國同とされて、獨目の
候補を獨立して、意見
もあるの、若し自黨が候補
を立てた場合は清洲一縣を
得た。

「華天通」義に賛成された
諸縣のスピードライトに伴
ひて、各主要列車の接続を
講じ、南支と北支那の國境
な通過を期すべく、鐵道總
局は、北支間通過列車のダ
イ改正を研究中であるが、
この大體左の如く決定、支
那側へ諮詢したるのを本年一
月に實行するものとす。

西行、大發千餘人、時、山

人事往來

川田實次郎氏（購買員）廿
三日午後乘東京來青島、丸投
宿、時吉秀雄氏（青洲電信電話
時吉佐商船員）連續旅客課長
分、大十四日大和丸七時三
十分發、大和丸八時三十分發

日學堂氏（濱州市長）二十
日發、大和丸八時三十分發

金田陸浩氏（鐵道總局
客室主任）二十四日南
三十分發、大連から大和
丸投宿

日井忠三氏（土木建築業）廿
二日、三時發、大和丸一
時發、大和丸七時發、大
和丸八時發、大和丸九時發、
大和丸十時發、大和丸十一時發、
大和丸十二時發、大和丸十三時發、
大和丸十四時發、大和丸十五時發、
大和丸十六時發、大和丸十七時發、
大和丸十八時發、大和丸十九時發、
大和丸二十時發、大和丸二十一時發、
大和丸二十二時發、大和丸二十三時發、
大和丸二十四時發、大和丸二十五時發、
大和丸二十六時發、大和丸二十七時發、
大和丸二十八時發、大和丸二十九時發、
大和丸三十時發、大和丸三十一時發、
大和丸三十二時發、大和丸三十三時發、
大和丸三十四時發、大和丸三十五時發、
大和丸三十六時發、大和丸三十七時發、
大和丸三十八時發、大和丸三十九時發、
大和丸四十時發、大和丸四十一時發、
大和丸四十二時發、大和丸四十三時發、
大和丸四十四時發、大和丸四十五時發、
大和丸四十六時發、大和丸四十七時發、
大和丸四十八時發、大和丸四十九時發、
大和丸五十時發、大和丸五十一時發、
大和丸五十二時發、大和丸五十三時發、
大和丸五十四時發、大和丸五十五時發、
大和丸五十六時發、大和丸五十七時發、
大和丸五十八時發、大和丸五十九時發、
大和丸六十時發、大和丸六十一時發、
大和丸六十二時發、大和丸六十三時發、
大和丸六十四時發、大和丸六十五時發、
大和丸六十六時發、大和丸六十七時發、
大和丸六十八時發、大和丸六十九時發、
大和丸七十時發、大和丸七十一時發、
大和丸七十二時發、大和丸七十三時發、
大和丸七十四時發、大和丸七十五時發、
大和丸七十六時發、大和丸七十七時發、
大和丸七十八時發、大和丸七十九時發、
大和丸八十時發、大和丸八十一時發、
大和丸八十二時發、大和丸八十三時發、
大和丸八十四時發、大和丸八十五時發、
大和丸八十六時發、大和丸八十七時發、
大和丸八十八時發、大和丸八十九時發、
大和丸九十時發、大和丸九十一時發、
大和丸九十二時發、大和丸九十三時發、
大和丸九十四時發、大和丸九十五時發、
大和丸九十六時發、大和丸九十七時發、
大和丸九十八時發、大和丸九十九時發、
大和丸一百時發、大和丸一百零一時發、
大和丸一百零二時發、大和丸一百零三時發、
大和丸一百零四時發、大和丸一百零五時發、
大和丸一百零六時發、大和丸一百零七時發、
大和丸一百零八時發、大和丸一百零九時發、
大和丸一百一十時發、大和丸一百一十一時發、
大和丸一百一十二時發、大和丸一百一十三時發、
大和丸一百一十四時發、大和丸一百一十五時發、
大和丸一百一十六時發、大和丸一百一十七時發、
大和丸一百一十八時發、大和丸一百一十九時發、
大和丸一百二十時發、大和丸一百二十一時發、
大和丸一百二十二時發、大和丸一百二十三時發、
大和丸一百二十四時發、大和丸一百二十五時發、
大和丸一百二十六時發、大和丸一百二十七時發、
大和丸一百二十八時發、大和丸一百二十九時發、
大和丸一百三十時發、大和丸一百三十一時發、
大和丸一百三十二時發、大和丸一百三十三時發、
大和丸一百三十四時發、大和丸一百三十五時發、
大和丸一百三十六時發、大和丸一百三十七時發、
大和丸一百三十八時發、大和丸一百三十九時發、
大和丸一百四十時發、大和丸一百四十一時發、
大和丸一百四十二時發、大和丸一百四十三時發、
大和丸一百四十四時發、大和丸一百四十五時發、
大和丸一百四十六時發、大和丸一百四十七時發、
大和丸一百四十八時發、大和丸一百四十九時發、
大和丸一百五十時發、大和丸一百五十一時發、
大和丸一百五十二時發、大和丸一百五十三時發、
大和丸一百五十四時發、大和丸一百五十五時發、
大和丸一百五十六時發、大和丸一百五十七時發、
大和丸一百五十八時發、大和丸一百五十九時發、
大和丸一百六十時發、大和丸一百六十一時發、
大和丸一百六十二時發、大和丸一百六十三時發、
大和丸一百六十四時發、大和丸一百六十五時發、
大和丸一百六十六時發、大和丸一百六十七時發、
大和丸一百六十八時發、大和丸一百六十九時發、
大和丸一百七十時發、大和丸一百七十一時發、
大和丸一百七十二時發、大和丸一百七十三時發、
大和丸一百七十四時發、大和丸一百七十五時發、
大和丸一百七十六時發、大和丸一百七十七時發、
大和丸一百七十八時發、大和丸一百七十九時發、
大和丸一百八十時發、大和丸一百八十一時發、
大和丸一百八十二時發、大和丸一百八十三時發、
大和丸一百八十四時發、大和丸一百八十五時發、
大和丸一百八十六時發、大和丸一百八十七時發、
大和丸一百八十八時發、大和丸一百八十九時發、
大和丸一百九十時發、大和丸一百九十一時發、
大和丸一百九十二時發、大和丸一百九十三時發、
大和丸一百九十四時發、大和丸一百九十五時發、
大和丸一百九十六時發、大和丸一百九十七時發、
大和丸一百九十八時發、大和丸一百九十九時發、
大和丸二百時發、大和丸二百零一時發、
大和丸二百零二時發、大和丸二百零三時發、
大和丸二百零四時發、大和丸二百零五時發、
大和丸二百零六時發、大和丸二百零七時發、
大和丸二百零八時發、大和丸二百零九時發、
大和丸二百一十時發、大和丸二百一十一時發、
大和丸二百一十二時發、大和丸二百一十三時發、
大和丸二百一十四時發、大和丸二百一十五時發、
大和丸二百一十六時發、大和丸二百一十七時發、
大和丸二百一十八時發、大和丸二百一十九時發、
大和丸二百二十時發、大和丸二百二十一時發、
大和丸二百二十二時發、大和丸二百二十三時發、
大和丸二百二十四時發、大和丸二百二十五時發、
大和丸二百二十六時發、大和丸二百二十七時發、
大和丸二百二十八時發、大和丸二百二十九時發、
大和丸二百三十時發、大和丸二百三十一時發、
大和丸二百三十二時發、大和丸二百三十三時發、
大和丸二百三十四時發、大和丸二百三十五時發、
大和丸二百三十六時發、大和丸二百三十七時發、
大和丸二百三十八時發、大和丸二百三十九時發、
大和丸二百四十時發、大和丸二百四十一時發、
大和丸二百四十二時發、大和丸二百四十三時發、
大和丸二百四十四時發、大和丸二百四十五時發、
大和丸二百四十六時發、大和丸二百四十七時發、
大和丸二百四十八時發、大和丸二百四十九時發、
大和丸二百五十時發、大和丸二百五十一時發、
大和丸二百五十二時發、大和丸二百五十三時發、
大和丸二百五十四時發、大和丸二百五十五時發、
大和丸二百五十六時發、大和丸二百五十七時發、
大和丸二百五十八時發、大和丸二百五十九時發、
大和丸二百六十時發、大和丸二百六十一時發、
大和丸二百六十二時發、大和丸二百六十三時發、
大和丸二百六十四時發、大和丸二百六十五時發、
大和丸二百六十六時發、大和丸二百六十七時發、
大和丸二百六十八時發、大和丸二百六十九時發、
大和丸二百七十時發、大和丸二百七十一時發、
大和丸二百七十二時發、大和丸二百七十三時發、
大和丸二百七十四時發、大和丸二百七十五時發、
大和丸二百七十六時發、大和丸二百七十七時發、
大和丸二百七十八時發、大和丸二百七十九時發、
大和丸二百八十時發、大和丸二百八十一時發、
大和丸二百八十二時發、大和丸二百八十三時發、
大和丸二百八十四時發、大和丸二百八十五時發、
大和丸二百八十六時發、大和丸二百八十七時發、
大和丸二百八十八時發、大和丸二百八十九時發、
大和丸二百九十時發、大和丸二百九十一時發、
大和丸二百九十二時發、大和丸二百九十三時發、
大和丸二百九十四時發、大和丸二百九十五時發、
大和丸二百九十六時發、大和丸二百九十七時發、
大和丸二百九十八時發、大和丸二百九十九時發、
大和丸三百時發、大和丸三百零一時發、
大和丸三百零二時發、大和丸三百零三時發、
大和丸三百零四時發、大和丸三百零五時發、
大和丸三百零六時發、大和丸三百零七時發、
大和丸三百零八時發、大和丸三百零九時發、
大和丸三百一十時發、大和丸三百一十一時發、
大和丸三百一十二時發、大和丸三百一十三時發、
大和丸三百一十四時發、大和丸三百一十五時發、
大和丸三百一十六時發、大和丸三百一十七時發、
大和丸三百一十八時發、大和丸三百一十九時發、
大和丸三百二十時發、大和丸三百二十一時發、
大和丸三百二十二時發、大和丸三百二十三時發、
大和丸三百二十四時發、大和丸三百二十五時發、
大和丸三百二十六時發、大和丸三百二十七時發、
大和丸三百二十八時發、大和丸三百二十九時發、
大和丸三百三十時發、大和丸三百三十一時發、
大和丸三百三十二時發、大和丸三百三十三時發、
大和丸三百三十四時發、大和丸三百三十五時發、
大和丸三百三十六時發、大和丸三百三十七時發、
大和丸三百三十八時發、大和丸三百三十九時發、
大和丸三百四十時發、大和丸三百四十一時發、
大和丸三百四十二時發、大和丸三百四十三時發、
大和丸三百四十四時發、大和丸三百四十五時發、
大和丸三百四十六時發、大和丸三百四十七時發、
大和丸三百四十八時發、大和丸三百四十九時發、
大和丸三百五十時發、大和丸三百五十一時發、
大和丸三百五十二時發、大和丸三百五十三時發、
大和丸三百五十四時發、大和丸三百五十五時發、
大和丸三百五十六時發、大和丸三百五十七時發、
大和丸三百五十八時發、大和丸三百五十九時發、
大和丸三百六十時發、大和丸三百六十一時發、
大和丸三百六十二時發、大和丸三百六十三時發、
大和丸三百六十四時發、大和丸三百六十五時發、
大和丸三百六十六時發、大和丸三百六十七時發、
大和丸三百六十八時發、大和丸三百六十九時發、
大和丸三百七十時發、大和丸三百七十一時發、
大和丸三百七十二時發、大和丸三百七

大正天皇祭典刊

「東京國通」政友會は、委員長、決然、該會所派委員は民政に譲る方針で、黨委員長は砂田重政、大日喜六氏、長は砂田重政、大日喜六氏、有力で漢はやうが、砂田氏、京行は約一時間のスビード、

二十五日は大正天皇祭につき恒例により二十六日附夕朝刊を休刊致しますから御読承願ひます

合) 柳 吹子... 蓬 吟子
大 林 梅子... 若水 桐子
子 子... 子 子

[illegible][illegible]A black and white illustration of a woman's face and upper torso. She has dark hair and is wearing a dress with a pattern of dark polka dots. The style is reminiscent of mid-20th-century graphic design.

その空いた椅子に、腰を傾し
る高世子だつた。

と、夫人の背中を、ほんと叩いて、
な女性があつた。今の友
いふ夫人だつた。

「ねえ、こんどは素直な方で
すつてネー。ひどいわ。規矩を
お守りにならないなんて……」
でも、その中の一人が若い編を
しらへたら、皆んなに、紹介
するつてお約束ぢやないの？」

「眞誠なし」
と、一度に、多助の腰が、い
ま来た夫人を取り巻いたのだつ
て木は、喜世子のはう行か
して、友喜夫人に氣がつく
人のはうでも佐々木の姿を

た。夫人は、耳を押へるやうにして、もう聞き出したと云ふやうに、近寄つて行つた。

斯界の權威

灘五郷の清酒品評會に於
て最高名譽の金牌を受領
したるは唯本品あるのみ

菊正宗

大樽四斗六升
半樽一斗
一升瓶

最高
九重味淋

屠蘇器、重箱、脇取三ツ組、臺付
盃、菓子器、會席膳吸物椀、飯臺

本支店
共通
商品券

歲暮御贈答品

正月用品、漆器、陶器類
肥前特等糯米

九重味淋 特約發賣元

吉野町四つ角

◎洋行本店

電話二六四〇
市場出張
支店吉林、哈爾

文藝時評
 山本有三の「小説」
 和「水戸黄門」
 風の「ひかげ」
 シニークスピヤ漫談 坪内逍遙
 宵明け前島嶺村
 榛名横光利二

實は共匪の大頭目

十六の奥女を奪共重盛の女
頭目が分つて、吉林藍共分盛
磐石が分つては第三藍共分盛
の指合の下でエトナニ地域
の撤収を遂げ奥吉青林岩石
の小岳を越え青林地帯へ銀嶺を
またの大橋頭へ渡り漸く遠浦
したが、奥共分盛を兩手に
持つて、最後は磐石を打つて
討ち死す。針のやうな岩石
の間に逃げ回つてゐた岩石
の邊きると共に力もつき、建
目だけに取崩れに當つてゐる
仲保郎を手を握られてゐる
身元にてゐるは彼彼に對し
その
は、旅省の邊境
縣火鼠に於いて群衆を小地帯
の邊きると共に力もつき、建
目だけに取崩れに當つてゐる
仲保郎を手を握られてゐる
身元にてゐるは彼彼に對し

平齊線江橋驛前に建立

去る

十一月廿日に至り共興の一舉動が雪かき山を降り農民に紛れて鎌田店部澤へ潜入したとして罪状の陳明し家乗一名は廿廿日内田領事、伊藤參謀長

廿日除幕式舉行

周南鐵道局長等百五十餘名
参列 内田領事親臨すさん
多かり 除幕の制は切れた
(喜原内田領事の平服朗讀)

出しに急行

飛行隊員等現場

[illegible]

| | | | | | |
|---|---|----------|-------|------|-------|
| 同 | 同 | 給五級俸(各通) | 財政部屬官 | 給六級俸 | 財政部屬官 |
|---|---|----------|-------|------|-------|

| | | | | |
|---------|-------|---|---|---|
| 財政部屬官 | 中村 猛省 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 古山 久一 | 同 | 同 | 同 |
| 四級俸(各通) | | | | |
| 財政部屬官 | 庄田 二郎 | | | |
| 給月俸百十五圓 | | | | |
| 財政部屬官 | | | | |

海、小樽、開門、等へ八七
キロを距て、各定期航路開
鐵道は門門、及京圖線と北
の成鐵線と連絡して居るか
百六十八間、一萬

積二百二十萬坪の地
明治四十年韓政
費四十二萬圓を投

は高抹牛島の頸部東西兩面
に汽船は沖合より外致方なき狀
以て朝鮮總督府は

に於ける方面を主として居るが、交通發達するに伴ひ大に狹隘を感じ今や停車場を度より五ヶ年繼續二百五十萬圓の工費を立てたが折懸しの爲、無期延期の

心に西方に極長計畫を立て
城大平野に伸張する事にし
依て之に對ふべく、府は
費二百萬圓を投じて鐵城川
の二キ、西方に付け替へて
併しながら本港の
みて此工事を中止
に行かず、大正十

津港の面積は東方高抹半島

[illegible][illegible]

東京帝國大學教授
醫學博士 故高橋順太郎氏（協力）
醫學博士 故下山順一郎氏（創製）

國通元三共株式會社

金物の御用は何でも揃ふ店

取扱品目

建築用金物
家具建具金物
鐵工農用金物
家庭用金物
度量衡各種
其他荒物一式

露式金物類
大工道具一式
和洋打及
ゴムホース類
衛生陶器類

三等町丁目(廣徳通)

金物店 西脇洋行

忘年會
新年會
寫眞
特別大割引
是非共一度お相談下さいませ
日本橋通新京ビル一層（百貨店）
新京寫眞館
お正月お來寫の方に四倍大に
引伸して差上げます
電話 九四三番
番路 三七七番呼

歲暮御贈答用に

内地へ御土産品は

香氣の高い美味な

英國製

ワイエイデー・ウイスキーと

トルコ製煙草

エムシーシーを

全滿各地の有名

食料店に有り

キルクロ

入 本
入 本
入 本
入 本
入 本

輸入元

ワカキス商會奉天支店

本店 大連市山縣通一四〇

一週年記念大賣出し

◇新京唯一の外國寶飾店◇

全商品五歩乃至二割引

スイス製
時計 ダイヤモンド指輪
貴金屬 蓄音機 及 眼鏡

特に年末年始

御贈答品として

舶來品各種取揃へ特價にて提供
致して居ります

是非一度御來觀をお待して居ります

日本橋通二〇（林洋行隣） 電話六六三三五番

寶飾店

ゼ ネ バ

〓 朗かな
 美人揃ひの

大ホール

御座談・御會談 御
 宴會・御利用を

●宴會は六十人様迄

カ
 エー
 ニ
 カ
 サ

〒222 町之目
 電話ニ四八八

御用命の節は
最寄の特約店へ
御照會を乞ふ
品切の際は左記へ



日立製作所

本 店 東京市丸の内二丁目十番地
大坂總店 大坂市北區中ノ島二ノ一四
九州支店 福岡市博多片土居町四一
名古屋支店 名古屋市中區新御六丁目一
札幌支店 札幌市南二條西十三丁目
大連支店 大連市山縣通り一六
京城支店 京城府興金町二ノ一九五

日立立機ポンプ
日立立機扇
日立立機ポンプ
日立立機ポンプ
日立立機ポンプ
日立立機ポンプ

新東京唯一誠實女子職業紹介所

家
庭
教
師

女
子
事
務
員

小
女
中
使

キヤシユア
ラービシガ
ル
タイ
ビ
ス
ト

貸家賃問案内

廣告マツデ

益世號

新東京三丁目二番五
電話五五二〇番

民事、刑事、訴訟、顧問
鑑定、諸契約作成
滿洲國商標登錄
其他日滿一般法律事務

辯護士 沼田勇

新京入道町四丁目九番地
(新京西支店隣)
電話 二四四七番

山崎齒科

中央通西公園前

電話五八〇三番

診療時間

午前九時—午後六時
日曜午前中祭日休診

月刊雜誌
文房具
事務用品
和洋紙
新卒吉野町銀座街
ミツワ書店
電話二二三一

開業廣告

內科、外科、花柳病科
產婦人科、耳鼻咽喉科

井水醫院

入院隨意

曙町二丁目卅一
電話五三九七番
(東二條通交番附)

店舖
住宅

向理想のストープ

高熱にして經濟なるコークス燃料
ストロップ 屏の王座 大野軒



無類コークス満洲一手取裏
卸及小賣

各機料例下金次第
近邊に應じたいします

目業業營

| | | | | |
|----|----|----|----|------|
| 外産 | 工機 | 備用 | 家具 | 鞍山鏡鐵 |
| 各順 | 種炭 | 種ス | 種ス | |

伊東號支店

新嘉坡門牌丁四番
電話五五一四番

エチソンランプ
岡田乾電池

元登和
東京日本橋通リ
電話 二〇四〇
長五七五

石 油
揮 發 油
礦 油

專 門 店

陸海軍鐵道省指定工場

丸善石油株式會社
丸善礦油合名會社
土井石油株式會社

北滿代理店 泰和洋行

新京祝町二ノ四
電話三四六六番

此烟係由本會金料製成
 其味清香且有益於身體
 誠為戒烟之良藥也
 蒙各界御指定御採用



官崎組新京出張所
 東京町二ノ廿二番地電話三四三番

御宴會の
お催しは
是非サービス
満點の嬉野で

料理 結婚 聖

会費金四圓より御相談に
應じます。久松、佐々木、サビス諸君………
十人様以上景品にて
ネクター、ガム、チ、クワ下、風呂敷外色々、モレナク遣星シマス

森永乳業株式會社
 の將推御てつ舉家大科兒小
 ちおおこる代に乳母
フルニイラド永永
 標乳に最近
 標準粉乳

酒 清
月桂 冠

明るい日本に この芳醇あり
輝かしい 迎春の御用意に

宮内省御用達 大倉恒吉商店吟醸



●自動車學生募集

新學期開始

本校記念安樂堂大特典
本學期三月卒業通過者二月卒業研究科一ヶ月卒業

△本校の特徴

○習熟教材豊富○實習設備完備○實習車多敷

△通稱手免許獲得に於誠意責任

△指導親切△寄宿舎完備△滿洲語教授

△本校名譽、滿洲國自動車學生試験會本校卒業生練習場ニ於テ特別進行セラル

△自動車名士志ハ先ハ本校ニ來リ本校ニ來リ多敷生徒ノ練習場ヲ見ラレヨ

△技術者ノ失業ナシ達ニムル然テ「コース」ノ第一歩ヲ決セラル

△規則書ニ於テ大次第最良ス

奉天商埠地三經路八緯路角

認 公東亞自動車學院

東二条通り十七
カネエー
精養軒
電話二三〇五番
SEIYOKEN

責任を以つて推奨出来る!!
セメントと石灰の質を調
「第一、耐火、五割度重」
調整不変色
藥物性顔料

「岩城セメントカラー」

● カベ塗料カセインの特價提供 ●

カセインは御中込
次第 進 品

代理店
和成公司

梅ヶ枝町一丁目六
番 電話七九〇番


(にメシレア)
花名の洋東

キンシクリーム

四十錢
六十五錢

お肌を若く健やかに
思ひのまゝに
艶麗な美しさを増す。
雪の如く肌に溶けゆく……

代理店
安東 富岡洋行本店
東京 富岡洋行支店



キンシクリーム
花名の洋東

白米 清酒 燈油 木炭

新大和通四七

今田商店

電話二九三番